

学校だより 令和8年1月号



文蔵小通信

さいたま市立文蔵小学校

[\[文蔵小ホームページ\]](#)



〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29
TEL 863-0721 FAX 836-1583

★毎日更新中★

「伝統と未来をつなぐ子ども達のために」

校長 丸山 謙一

新しい年を迎え、皆さんいかがお過ごしでしょうか。年末年始は、日本ならではの伝統行事が多く、家族や地域で過ごす時間が特別なものになります。お正月の雰囲気を楽しみ、笑顔で過ごした子ども達も多かったのではないでしょうか。私も実家に帰省し、久しぶりに親戚や友人と顔を合わせたり、初詣に出かけたりと、年末年始らしい雰囲気を味わってきました。こうした行事は、私たちに「日本の伝統文化」を感じさせてくれる大切な機会です。

「温故知新」という言葉があります。古きをたずね、新しきを知る。伝統を大切にしながら、新しい時代に合った考え方を取り入れることは、私たちにとって重要な姿勢です。私自身、近年「年賀状じまい」をしました。長年続けてきた習慣をやめることに少し寂しさもありましたが、決して伝統を軽んじているわけではありません。むしろ、社会の在り方や価値観が多様化し、従来の枠組みだけではとらえきれない状況が生まれていることを感じています。こうした変化の中で、何を残し、何を変えていくのかを考えることは、私たちにとって大切な課題です。

今の時代、答えは一つではありません。そして、子ども達がこれから生きていく社会は、正解のない問い合わせながら、さらに多様で複雑になっていくでしょう。だからこそ、子ども達には柔軟な発想と、未来を見据えた行動力を身につけてほしいと思います。そして、それを支える私たち大人も、同じように学び続ける必要があります。伝統を守ることと、新しい価値観を受け入れること。その両方を大切にしながら、変化を前向きにとらえる力を育てていきたいと考えています。

また、今年も「笑顔であいさつ」を子ども、家庭、地域、そして学校みんなで広げていけるように取り組んでいきたいと思います。あいさつは人と人をつなぐ大切な架け橋です。笑顔のあいさつが広がれば、子ども達の毎日がより明るく、地域全体が温かい雰囲気に包まれることでしょう。学校だけでなく、家庭や地域が一丸となって一緒に取り組むことで、子ども達の成長を支える大きな力となります。

今年も、子ども達とともに学び、成長できる一年にしていきましょう。皆さんと力を合わせながら、「笑顔であいさつ」の輪を広げ、前向きに歩んでいきたいです。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。